

# 数理・データサイエンス教育普及 近畿ブロックワークショップ

## 数理・データサイエンス教育の全国展開へ向けて

世界的にデジタル変革が進む中、未来を担う人材を育成する為に、文部科学省は「大学における数理・データサイエンス教育の全国展開」をすすめています。6拠点大学におけるカリキュラム・スキルセットの検討、実施を受け、今年度20大学が協力校として選定され、数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムに加わりました。

この活動の一環として、数理・データサイエンスリテラシー教育の現状、特にコンソーシアムによるカリキュラム・スキルセットの検討状況や、近畿地区の国公私立大学における数理・データサイエンス教育の実践例について情報交換する場を設けたいと思います。関係各位のご参加をお待ちしております。

【日 時】 2019年11月30日(土) 13:00~14:45 (12:30 受付開始)

\*ワークショップ終了後、同会場にて、15:00~17:30 第1回 DX 交流サロン

17:45~ 情報交換会 (参加費 3,000 円)が開催されます。

【場 所】 TKP 神戸三宮カンファレンスセンター5階 ホール5A (神戸市中央区御幸通6丁目1-12 三宮ビル東館5階)

【対 象】 国公私立大学の数理・データサイエンス教育に係る教員および関係者

【参加費】 無 料

【申込方法】 以下の URL 内のお申し込みフォームより、お申込みください。

[https://www.kokuchpro.com/event/191130\\_cmds\\_ws/](https://www.kokuchpro.com/event/191130_cmds_ws/)



### 【講演者 およびスケジュール】

13:00~13:05	開会のご挨拶	鈴木 貴 (大阪大学 数理・データ科学教育研究センター)
13:05~13:30	数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムで作成中のモデルカリキュラム(仮)とスキルセット	田村 寛 (京都大学 国際高等教育院附属 データ科学イノベーション教育研究センター)
13:30~13:45	神戸大学の標準カリキュラムの紹介と実践	齋藤 政彦 (神戸大学 数理・データサイエンスセンター)
(休 憩)		
13:55~14:10	兵庫県立大学 社会情報科学部が目指す実践的データサイエンス教育の紹介	加藤 直樹 (兵庫県立大学 社会情報科学部)
14:10~14:25	和歌山大学の「実践的データマイニング1」の紹介	吉野 孝 (和歌山大学 データ・インテリジェンス教育研究部門)
14:25~14:40	同志社大学文化情報学部の文理融合環境におけるデータサイエンス教育	原 尚幸 (同志社大学 文化情報学部)
14:40~14:50	閉会のご挨拶	水越 裕一 (文部科学省高等教育局専門教育課 情報教育推進係 係長)

\*ワークショップ終了後、同会場にて 第1回 DX 交流サロン、情報交換会 (参加費 3,000 円)が開催されますので、ぜひご参加下さい (別途事前申込が必要。定員の関係でお断りする場合があります。あらかじめご了承ください)。

### お問い合わせ先

神戸大学 数理・データサイエンスセンター

Mail: [cmds-sec@edu.kobe-u.ac.jp](mailto:cmds-sec@edu.kobe-u.ac.jp) TEL :078-803-5753

【主 催】 神戸大学 数理・データサイエンスセンター

【共 催】 数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム、大阪大学数理・データ科学教育研究センター、  
京都大学データ科学イノベーション教育研究センター、滋賀大学データサイエンス教育研究センター

